

市民しんぶん山科区版



2023

6

6月15日号

やましな

今月号の
題字

中井 汐菜さん(音羽川学区)



大雨の季節到来!

～自宅の災害リスクを再確認～

大雨が降り続くと…、危険度に応じて学区ごとに避難情報が発令!

ご自宅のある地域の危険度が高い場合、立ち退き避難!

警戒レベル3：高齢者等避難

避難に時間を要する高齢の方などが避難を開始

警戒レベル4：避難指示

対象となる区域の方が避難を開始

危険度はハザードマップで事前に確認しましょう!

自宅周辺が着色されている!

立ち退き避難!

指定緊急避難場所*や知人宅等、安全な地域へ避難してください。避難が間に合わない場合は、建物の2階以上に行くなどの「垂直避難」を!



自宅周辺は着色されていない

立ち退き避難は不要

原則、指定緊急避難場所等への避難は必要ありません。自宅等の安全な場所で、今後の気象状況に注意してください。ただし、身の危険を感じた場合は立ち退き避難か、垂直避難を!

昨年は区内で5件の床上浸水が発生しています! また大雨による倒木、土砂災害も毎年のように発生!



事前の備えが大切です!

<ハザードマップ・避難所の確認方法>

- 山科区役所2階20番窓口で配布
- 京都市防災ポータルサイトで閲覧可能
- 「やましなプラス+」でも確認することができます!



京都市防災
ポータルサイト



山科区公式アプリ「やましなプラス+」



※ダウンロードは無料。通信料は利用者負担。

土砂災害ハザードマップ (例)

赤色 (土砂災害特別警戒区域)

黄色 (土砂災害警戒区域)

崩れ等により、
家屋倒壊等のおそれあり

指定緊急避難場所等へ避難

立ち退き避難が
必要な地域は
山地やがけに近接
した地域です

水害ハザードマップ (例)

紫の囲み (建物倒壊想定区域)

黄色～赤 (洪水浸水想定区域)

青 (雨水出水浸水想定区域)

指定緊急避難場所等へ避難

*ただし、浸水想定深が浅く、垂直避難が可能な場合は、自宅避難が可能

立ち退き避難が
必要な地域は
山科川流域に
集中しています

※指定緊急避難場所：災害時に小学校等に緊急的に開設するもので、「避難情報」が解除されれば閉鎖されます。水や食料などは支給されませんので、避難される際、各自でご持参ください。昨年9月の台風14号の際には、山科区内3箇所で開催しました。